

# 令和4年度 茨城県中学校新人体育大会 卓球競技の部 実施要項

- 1 主 催 茨城県中学校体育連盟 茨城県教育委員会
- 2 主 管 茨城県中学校体育連盟卓球専門部
- 3 後 援 公益財団法人茨城県スポーツ協会 各市町村教育委員会
- 4 期 日 令和4年10月25日(火)・・・団体戦 開 場 8:00  
令和4年10月26日(水)・・・個人戦 開会行事 8:45
- 5 会 場 下館総合体育館(筑西市上平塚627番地) Tel 0296-28-5040
- 6 参加資格・参加制限
  - (1) 茨城県内の公私立中学校在学者及び卓球部員であること。
  - (2) 学校教育法134条項の各種学校(1条校以外)に在学し、郡市大会の予選大会に参加し、茨城県中学校体育連盟主催・主管大会参加資格を得た者。
  - (3) 各地区大会の予選通過校及び予選通過選手及び推薦選手とする。
  - (4) 団 体 戦 ……各地区6校+プラス枠  
※令和4年度県民総体優勝地区、令和3年度全国・関東選抜県予選会優勝地区(令和3年度県新人中止のため、今大会に限り)は1校増しとする。
  - (5) 個 人 戦 ……各地区シングルス16名、ダブルス4組  
※R3県民総体・R4県民総体シングルスベスト16、ダブルスベスト4の県ランキング選手は直接県新人戦に出場できる。(推薦選手とする)ただし、ダブルスは同一ペアとする。  
※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、R3県新人を開催できなかったため、今大会に限り、R3県民総体シングルスベスト16、ダブルスベスト4も推薦資格に加える。
- 7 チーム構成 ……1チーム 監督1名 選手8名で構成する。  
ただし、茨城県中学校体育連盟から認められた部活動指導員・外部指導者(アドバイザー1名)のベンチ入りを認める。(承認証を必ず持参すること)
- 8 競技規則・方法
  - (1) 現行の日本卓球ルールに準ずる。団体戦は準決勝リーグから、個人戦(シングルス)はベスト16決定から、個人戦(ダブルス)はベスト4決定からタイムアウトを認める。
  - (2) 使用球は日本卓球協会公認球40mmのホワイトボール(抗菌球)とする。
  - (3) 団体戦は、トーナメントとリーグ戦を組み合わせる。  
個人戦は、トーナメント。
  - (4) 団体戦・・・1ダブルス4シングルスで行う。シングルスに出場する選手はダブルスに出場できない。
  - (5) 大会当日、ラケット、ラバーを点検し、ルールを確認の上参加すること。
  - (6) 団体戦の監督は教員又は県中体連に登録された部活動指導員で、個人戦のアドバイザーは当該学校の教員又は卓球部員及び県中体連に登録された部活動指導員または外部指導者とする。部活動指導員・外部指導者は、大会当日の朝、本部で受付をしてください。  
※ コロナ禍の影響により、今後内容が変更される可能性があります。
- 9 申し込み ……出場校は別紙形式により県中体連卓球専門部委員長まで申し込む。  
……申込先 〒302-0034 取手市戸頭7丁目1番地1号 Tel0297-78-0380  
取手市立戸頭中学校 西山 大典 宛  
……期 日 各地区新人大会終了後1週間以内(※組合せ前日必着)  
※参加者確認名簿の提出につきましては、同期日までにメールで各地区委員長までお願いいたします。
- 10 組み合わせ ……10月19日(水) 日立市立助川中学校

## 11 その他

- (1) 茨城県中学校体育連盟主催の大会であるので、大会期間中における参加者の傷害等は、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
- (2) 保護者の観戦については、1日目団体戦は無観客試合とし、2日目個人戦は出場選手1名につき保護者1名までとする。体育館への入館は、事前に提出する参加者確認名簿に記載した生徒及び指導者（顧問・副顧問・部活動指導員・外部指導者のいずれか）、保護者に限る。
- (3) 各チームの体育館への入館人数は、1日目団体戦は最大10名（指導者2名・選手8名まで）、2日目個人戦は出場選手のみ（審判生徒なし）、指導者2名以下とする。（但し、学校1名の参加で練習相手がいない場合のみ生徒1名の入場可）
- (4) 受付時に健康チェック表（別紙2学校用）を提出する。保護者は別紙5を提出する。
- (5) 本大会のプログラム及び報道発表における氏名、学校名、学年、写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ること。（記載の内容が得られない場合は、その旨を明らかにすること。）
- (6) 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。